I-O DATA　B-MANU201171-01

Bluetoothポータブルスピーカー

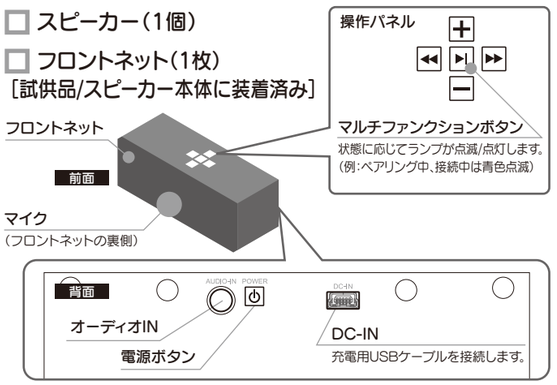
CPSPK/BT取扱説明書

！車内など高温となる場所で使用、保管、放置しないでください！

箱の中には

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- ☐ スピーカー（1個）
- ☐ フロントネット（1枚）
  ［試供品/スピーカー本体に装着済み］



- ☐ 充電用USBケーブル（1本）［50cm］
- ☐ ACアダプター（1個）
- ☑ 取扱説明書（1枚）［本紙］
  ※ハードウェア保証書は取扱説明書に印刷されております。

充電方法

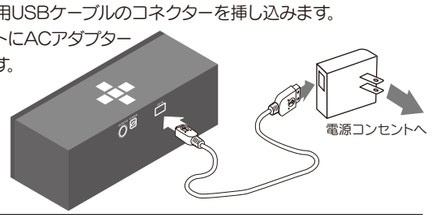
添付の充電用USBケーブルで、電源コンセントまたはパソコンから充電します。

充電中はランプが赤色に点灯します

充電が終了するとランプは消えます。※満充電には約3時間かかります。

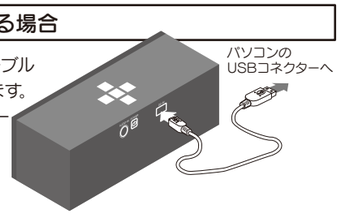
電源コンセントから充電する場合

①添付のACアダプターと充電用USBケーブルを接続します。
②本製品に充電用USBケーブルのコネクターを挿し込みます。
③電源コンセントにACアダプターを挿し込みます。



パソコンから充電する場合

①本製品に充電用USBケーブルのコネクターを挿し込みます。
②パソコンにUSBコネクターを挿し込みます。



電池残量の確認方法

本製品の電源が入った状態で（ペアリング中を除く）、電源ボタンを短く押す（約1秒）とランプが光り、電池残量を確認できます。

ランプ状態	電池残量
青色点灯	電池が十分に残っています。
紫色点灯	電池が少なくなっています。
赤色点灯	電池がほとんどありません。充電してください。

※電池残量がなくなると、「ピピピッ」と警告音が鳴り、ランプが赤点滅します。（しばらくすると電源が切れます。）上記いずれかの方法で充電してください。

はじめにBluetooth機器を登録します（ペアリング）

本操作は初めて本製品を使用する場合や、新しいBluetooth機器に接続する場合に行います。

！　まだ本製品の電源は入れないでください　！

！　Bluetooth機器は8台まで登録可能です　！

9台以上の機器を登録すると、使用履歴が古い機器から消去され、新しい機器が登録されます。また同じ機器の場合は、何度登録作業を行っても、1台としてカウントされます。

！　接続中の機器との通信は終了してください　！

既に登録済みの機器とBluetooth通信を行っている時には、本操作は行えません。通信を終了し、本製品の電源を切ってください。
※オーディオケーブルで接続中も本操作は行えません。

【基本】ペアリング手順

①本製品に添付の充電用USBケーブルおよびACアダプターを接続し、ACアダプターを電源コンセントに接続します。
　※バッテリーで動作をさせる場合は、充電を行ってからペアリング（本操作）を行ってください。
②本製品背面の電源ボタン ⏻ を「ピー」という音が鳴るまで押し続けます。
　※「ピー」と鳴ったら電源ボタンより手を離します。
　※本操作前に本製品の電源を入れていた場合は、一旦OFFにしてから、本操作を行って下さい。
③Bluetooth機器（接続する機器）にて、ペアリングのための操作を行います。
　※操作方法は、ご利用されるBluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。
　※Bluetooth機器側で本製品を検出した場合は、［CPSPKxxxx］（xxxxはバージョン）の名前で表示されます。
　※パスキーを要求された場合は、［0000］（ゼロが4つ）と入力してください。（パスキーは、PINコード、パスワード等の名称で要求される場合もあります。）

例：［SOFTBANK　922SH］と接続する場合

①本製品背面の電源ボタン ⏻ を「ピー」という音が鳴るまで押し続けます。
　※「ピー」と鳴ったら電源ボタンより手を離します。
　※本操作前に本製品の電源を入れていた場合は、一旦OFFにしてから、本操作を行って下さい。
②携帯電話側の［決定］ボタンを押し、メニューより［設定］を選択します。
③［外部接続］を選択します。
④［Bluetooth］を選択します。
⑤［周辺デバイス検索］を選択します。
⑥［デバイス検索結果］より、本製品を選択します。
　※本製品は、［CPSPKxxxx］（xxxxはバージョン）と表示されます。
⑦『4～16桁の数字（パスキー）を入力してください』とメッセージが表示されます。［0000］（ゼロが4つ）と入力し、［決定］ボタンを押してください。
⑧メニューより［エンタテイメント］を選択します。
⑨［メディアプレイヤー］を選択し、［設定］を選びます。
⑩［ ᛒ オーディオ出力先切り替え］を選択し［Bluetoothデバイス］を設定します。　⇒ Bluetooth接続されます。

例：［HP Mini 1000］と接続する場合

①本製品背面の電源ボタン ⏻ を「ピー」という音が鳴るまで押し続けます。
　※「ピー」と鳴ったら電源ボタンより手を離します。
　※本操作前に本製品の電源を入れていた場合は、一旦OFFにしてから、本操作を行って下さい。
②パソコンの画面右下にある［Bluetooth］アイコン ᛒ をダブルクリックし、［マイBluetooth］を起動します。
③［Bluetoothタスク］の［Bluetoothデバイスの追加］を選択します。
④［Bluetoothセットアップ］画面で［次へ］をクリックします。
⑤［Bluetoothデバイス一覧］より本製品を選択し、［次へ］をクリックします。
　※本製品は、［CPSPKxxxx］（xxxxはバージョン）と表示されます。
⑥［Bluetoothサービス一覧］画面で、ご利用頂くサービス（ステレオオーディオ、Hands-Free unit等）を種類を選択し、［完了］をクリックします。
　⇒［マイBluetooth］画面にショートカットが表示されます。
⑦［マイBluetooth］画面で、本製品［CPSPKxxxx］をダブルクリックします。
　⇒Bluetooth接続されます。

登録済みBluetooth機器の接続/使用例

登録済み（ペアリング済み）Bluetooth機器との接続手順

①本製品の電源をONにします。
②Bluetooth機器の電源をONにします。
　⇒自動的に接続されます。
　※ご使用の機器によって手順が異なる場合があります。詳しくはご利用の機器の取扱説明書をご覧ください。

手動で接続をおこなう場合

本製品の ▶| ボタンを「ピー」と音がするまで押します。

⇒ 機器の検索が行われます。

音楽再生時の操作

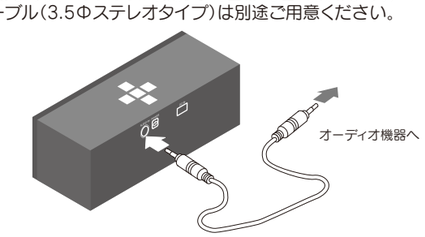
▶| 一時停止／再生　　◀◀ 曲頭まで戻す　　▶▶ 次の曲を再生
＋ 音量を上げる　　－ 音量を下げる

ワンセグ音声再生時の操作

◀◀ 選局　　▶▶ 選局
＋ 音量を上げる　　－ 音量を下げる

オーディオケーブル（3.5Φステレオタイプ）でも接続可能です

※オーディオ機器と本製品をオーディオケーブルで接続すると、ランプが紫色に点滅します。（Bluetooth接続の場合は青色点滅します。）
※オーディオケーブル（3.5Φステレオタイプ）は別途ご用意ください。



ハンズフリー通話する場合

▼発信する場合
①携帯電話で電話をかけます。
② ▶| を押します。
⇒スピーカーで通話ができます。
※ヘッドセット接続時は ▶| を長押します。

▼着信する場合
▶| を押します。
⇒スピーカーで通話ができます。
※ヘッドセット接続時は ▶| を長押します。

▼リダイヤル
①携帯電話を通話状態にします。
② ▶| を押します。
⇒前にかけた番号に電話がかかります。

▼着信拒否
▶| を2度押します。

※通話中、オーディオ再生は中断します。通話が終わるとオーディオ再生が再開されます。

▼音量操作

状態	操作
マイクミュート	◀◀ または ▶▶ を押します
音量を上げる	＋ を押します
音量を下げる	－ を押します

通話中に音声出力先を切り替える場合

▶| ボタンを「ピー」と音がするまで押すことで、以下の切替がおこなえます。
携帯電話機での通話 ⇔ スピーカーでのハンズフリー通話

登録履歴の初期化

以下の手順で、Bluetooth機器の登録履歴を初期化することができます。
▶| と ⏻（電源ボタン）を同時に10秒以上長押し

（キリトリ線）

ハードウェア保証書

☆お客様	〒□□□-□□□□ ご住所 （ふりがな） お名前　様 TEL．（　　）　－
型番	CPSPK/BT
保証期間	ご購入日より12ヶ月間有効

ご販売店様へ

1．お客様へ商品をお渡しする際は必ず販売日をご購入日欄に記入し、貴店名/住所、貴店印をご記入ご捺印ください。（保証期間が無期限の製品においては不要です。）

2．記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられません。

販売店	住所 ・ 店名 ㊞ TEL．（　　）　－
ご購入日	年　月　日

保証内容等につきましては、裏面の保証規定をご参照ください。

I-O DATA 株式会社 アイ・オー・データ機器

☆印の箇所は楷書で明確にご記入ください。記載漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。
販売店欄は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。（保証期間が無期限の製品においては不要です。）
また、本書は再発行いたしませんので保証規定とともに紛失しない様大切に保管してください。

修理の際は、保証書を切り取り製品に同梱するか、この取扱説明書を同梱して送付してください。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 絵記号の意味

▼警告、注意をうながす記号　▼行為を禁止する記号　▼行為を指示する記号

発火注意　感電注意　一般禁止　水濡れ注意　分解禁止　濡れ手禁止　火気禁止　一般指示　電源プラグからコンセントを抜く

● 警告および注意表示

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

こんなときには

感電注意
- ●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
  すぐに本製品の電源を切り、煙が出なくなるのを確認してから弊社サポートセンターにご連絡ください。
  お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

発火注意
- ●本製品のコネクタに導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。
  また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一異物が入った場合は、すぐに本製品の電源をきり、弊社サポートセンターにご連絡ください。
  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
  特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

電源プラグからコンセントを抜く
- ●強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。万一、落としたり破損した場合は、すぐに本製品の電源を切り、弊社サポートセンターにご連絡ください。
  そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
- ●電池から液が漏れたら、直ちに火気より遠ざけてください。漏れた液や気体に引火して、発火・破裂の恐れがあります。また、目に入った場合は、きれいな水で洗った後、直ちに医師にご相談ください。液が身体や衣服についた場合は、水でよく洗い流してください。

その他の注意事項

一般指示
- ●航空機内や病院内など無線機器の使用を禁止された区域では、本製品の電源をお切りください。
  電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

電源プラグからコンセントを抜く
- ●自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害するおそれがあります。
- ●本製品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本製品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐに本製品の電源を切り、弊社サポートセンターにご連絡ください。

水濡れ注意

禁止事項

一般指示
- ●本製品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や極めて高い信頼性を要求されるシステム(幹線通信機器や電算機システムなど)では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。

分解禁止
- ●本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
  改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

水濡れ注意
- ●ぬれた手で本製品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- ●本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
  電池を水に浸したり、100℃以上に熱したり、分解しないでください。

医用機器近くでの使用に関する事項

電源プラグからコンセントを抜く

※下記記載は「医療電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」(電波環境協議会)に準ずる
- ●植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本製品を22cm以上離して携行および使用してください。電波により植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

一般指示
- ●満員電車の中など混雑した場所では付近に植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので本製品の電源を切るようにしてください。電波により植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

一般禁止
- ●医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
  ・手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
  ・病棟内では本製品の電源を切ってください。
  ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源を切ってください。
  ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- ●自宅療養などで医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカおよび植え込み型除細動器以外の電子機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

設置場所

発火注意
- ●直射日光のあたる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそば、炎天下の車内など温度の高いところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形、故障の原因となります。
  また、本製品の一部が熱くなり、やけどの原因となったり、内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ●温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。
  本製品内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。

禁止事項

感電注意
- ●本製品の上に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
  壊れてけがの原因となることがあります。
- ●屋外で使用中に雷が鳴り出したらすぐに電源を切って安全な場所へ移動してください。
  落雷による感電の原因となります。
- ●取扱説明書にしたがって接続してください。
  間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

お手入れ

一般指示
- ●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットは故障の原因となりますので、本製品のクリーニング作業を行わないでください。

ケーブル

一般指示
- ●ケーブルは足などに引っかからないように、配線してください。
  足を引っ掛けると、けがや接続機器の故障の原因となります
- ●熱機器のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。
- ●動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
  接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になります。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。
1)ご購入日から保証期間が経過した場合。
2)修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
3)ハードウェア保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、販売店欄(保証期間が無期限の製品は除く)など)が未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
4)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
5)お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
6)接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
7)取扱説明書に記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
8)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
9)その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
10)保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書および本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理　をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

製品仕様

通信方式	FH-SS(周波数ホッピング方式スペクトラム拡散)
変調方式	GFSK
対応プロファイル	HFP1.5、HSP.1、A2DP1.2(SBC、SCMS-T対応)、AVRCP1.0
通信距離	約10m(使用環境により異なります。)、CLASS2
電源	内蔵リチウムイオン電池(USBバスパワー/ACアダプターより給電)
消費電流	500mA(MAX)
連続待受時間※	最大約300時間
連続通信時間※	最大約10時間
満充電時間	約3時間
外形寸法(mm)	123(W)x38.5(D)x36.8(H)mm(フロントネット、ゴム足含む)
使用温度範囲	+5～+35℃
使用湿度範囲	20～80%(ただし、結露しないこと)
質量	約130g(フロントネット含む)
適合規格	TELEC、JATE、Bluetooth Version 2.1+EDR、RoHS指令準拠
登録デバイス数	8件

※保管環境、使用環境、条件などにより実際の連続待受時間や連続通信時間が短くなる場合があります。
※電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。
※高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- ●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- ●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- ●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター　【電話】金沢　076-260-3644
東京　03-3254-1144

2.4 FH 1

2.4: 2.4GHz帯を使用する無線設備を表す
FH: 変調方式を表す
1: 想定される与干渉距離を表す(<=10m)
□□□□: 全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避不能であることを意味する。

本製品を廃棄する場合の取り扱いについて

本製品には内蔵電池としてリチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。
本製品を廃棄する場合は分解せず、弊社修理センターにお問い合わせください。

Li-ion 0 0

【お問い合せ先】　株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター
TEL.076-260-3617

分解禁止　本製品は絶対に分解しないでください。
感電などの危険があるため、絶対に分解しないでください。

サポートセンターへのお問い合わせ

①弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

製品Q&AやNewsなど　http://www.iodata.jp/support/

②それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3644　東京…03-3254-1144
※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
1.ご使用の弊社製品名
2.ご使用のパソコン本体の型番
3.ご使用のOSのバージョン
4.トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。
(厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。)
※データに関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、左記の保証規定内の「4 保証適応外」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先【住所/氏名/(あれば)FAX番号】、日中に連絡可能な電話番号、使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられて います。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設 備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

●I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Bluetooth® は米国 Bluetooth-SLG,Inc. の登録商標であり、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき使用しています。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/

2009.6. 発行

Copyright (C) 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています